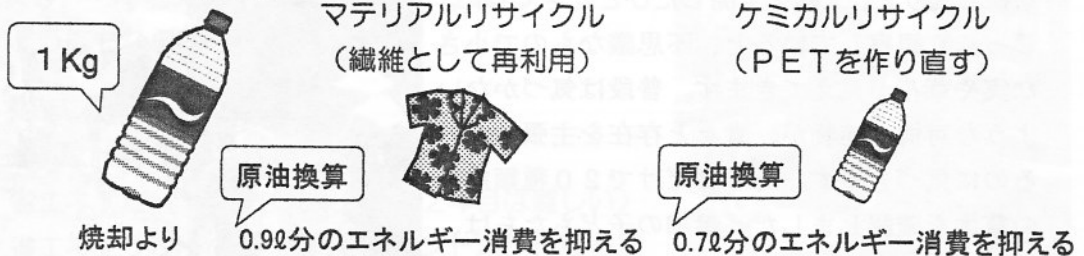


リレー記事 No. 28

## リサイクルの環境負荷

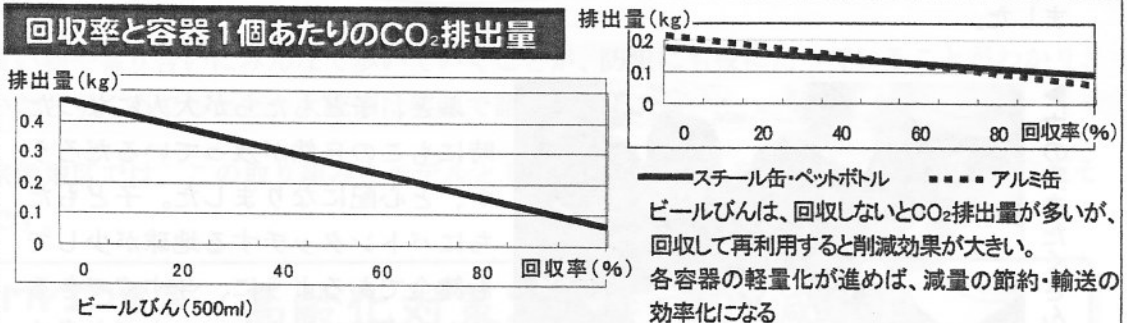
科学雑誌「Newton」におもしろい記事を発見しました。題して「リサイクルは有効か？」リサイクルにより本当に環境負荷が抑えられるのか、検証する内容でした。

### ペットボトルの場合



東京大学大学院工学系研究科教授平尾雅彦博士らのLCA手法の計算による

### 回収率と容器1個あたりのCO<sub>2</sub>排出量



どの素材も、回収率を高めた方がCO<sub>2</sub>排出量やエネルギー消費量が抑えられる

容器1つを作ってから廃棄・リサイクルするまでの「生涯(ライフサイクル)」に排出されるCO<sub>2</sub>の量を、各素材ごとに、回収率を変化させ計算したグラフ(LCAの手法)

(財)政策科学研究所が環境省からの請負で作成したデータをもとに作成

飲み物の容器を例にとると、最もCO<sub>2</sub>排出量が少ないのは、びんを何回も繰り返し使用した場合(再使用:リユース)。次が、リサイクルがすすんだ場合はアルミ缶だそうです。もちろん、リデュース(排出抑制)が原則ですが、使った後はリユース、そしてリサイクルしていくことが、今、私たちにできることなのでしょう。

※環境負荷を、CO<sub>2</sub>排出量だけで判断するのは適切ではありません。今回は、一つの基準として利用しています。

## エコロの森の小さな森

春休み教室の中から～

エコロの森にある小さな緑の空間をご存知でしょうか？杉並木より一段低くなったところです。落ち葉でいっぱい的小径はフカフカしています。この春休みにそこで自然観察教室を実施しました。講師は日本自然保護協会自然観察指導員の佐伯さんです。



木の実の母木を探したり、色やにおいで草花を探したりと、五感を全開したひとときでした。じっくり観察していると、不思議なもので小さな実や草花が見えてきます。普段は気づかないような可憐な植物が、堂々と存在を主張しているのに気づきます。その日だけで20種類前後の草木を確認しました。参加の子どもたちは、一番をねらって一生懸命探します。あちこち動き回っている間にいつのまにか仲間になりました。



▲エコロの小さな森を散策しました

▶木の実をたくさん集めました



ふと、子どもたちが大人になった時にもこの自然が残っているだろうか、と心配になりました。子どもたちにバトンタッチする地球が少しでも健全であるように、今すぐできることを実行し、また、一人でも多くの人に広めていきたいと思いを新たにしました。

この時期、若葉の緑が青々と繁っている小さな緑の空間に立ち寄ってみませんか。緑の中の東屋でのんびりしたひとときを過ごすのは気持ちいいものです。

事務局より



■ エコけん総会 5月19日 14:00～ 舞の里5丁目集会所

総会資料は、当日配布します。参加されない賛助会員の方には、総会終了後郵送させていただきます。

## MYエコ宣言 ~Vol. 5 今西 良一 氏 (葉山ヘルスケア・省エネ共和国大統領)

成熟した町で健康づくりを目的につくられた共和国。いつの間にか省エネをも視点に入れて取り組まれ、全国地球温暖化防止活動推進センターの開催する“ストップ温暖化大作戦「一村一品・知恵の環づくり」事業”で、みごと県代表に選ばれました。全国大会では、優勝は逃したものの、印象に残った事例として披露されたそうです。

Q. 関心のある環境問題はなんですか？

A. 黄砂。 一個人、一地域、一国でがんばっても  
どうにもならない現象

Q. 実践しているエコ行動

A. 環境家計簿

省エネナビ（1年目は効果的だが2年目は難しい）

省エネセンターの夏・冬10ポイント減<sup>※</sup>行動参加

みなさんにもおすすめ



買い物や寄り合いにみんなで歩いていくことが、防犯にも役にたっていることがわかり、良いことづくめでしたと、大統領は笑顔で語られました。

宗像地区では、この取り組みをモデルとしたコミュニティを広げる工夫をする予定だそうです。

## MYエコ宣言 高齢化対策×健康づくり×減CO<sub>2</sub> ＝葉山ヘルスケア・省エネ共和国

次回は、宗像市教育長 城月 加子 氏です。

◆◆◆◆◆ ※) 省エネセンターの冬の省エネ10ポイント ◆◆◆◆◆

- ①暖房の温度は20℃
- ②暖房をつけっぱなしにしません
- ③電気カーペットやコタツの暖房温度はこまめに調節します
- ④電灯をつけっぱなしにしません
- ⑤テレビをつけっぱなしにしません
- ⑥プラグをつけっぱなしにしません
- ⑦入浴時はお湯やシャワーの使いすぎに注意します
- ⑧給湯温度はなるべく低温にします
- ⑨温水洗浄便座も温度調節します
- ⑩近場は車で行かず、無用なアイドリングはストップします

# 活動報告

～3月～

日	自主活動	エコロの森ステーション活動
4		春休み教室受付開始 MY企画 ㊟
6		リメイク教室(古布わらじ) 開発活動 ㊟
7	朝日新聞・広報取材	ファン・ファンエコロ:MY企画コンクール エコなウォッシュアップ エコワークショップ エコマル
8	福津市干潟フォーラム参加	
10	定例会議	運営会議 教室会議 ボラ育成会議 展示会議
11		エコロ環境教室(登録会員)
12		エコロワークショップ エコエコクッキング
14	福津市環境リーダー養成講座講師	㊟
19	ニュースレター35号配信	エコロなウォッシュアップ ボラ会(小布織り)
22		春休み教室開始 廃材工作(ペットロケット) カスツジョブ あもちや病院 再生家具・次元者展示会開始 ㊟
23		館外教室(筵内区)
25		リメイク教室(小布織り) 屋外オブジェ設置
26		子どもエコクッキング2回 廃材教室(エコロ万華鏡)
27	エコけんニュース104号発行	ほっとちやっと58号発行 リメイク教室(紙すき)
28		自然観察教室 廃材工作
29		子どもエコワークショップ 再生家具・自転車展示会最終日 ㊟

※ ㊟ ………………利用登録メール配信

## 今月のトピックス!

今月のトピックスは、たくさんあります。

- ①再生・展示棟のイベント：ファン・ファンエコロ！盛況
  - ②再生・展示棟ガーデン内にアーティスト作品を設置
  - ③朝日新聞大阪本社より取材を受ける
  - ④春休み教室大盛況
  - ⑤9回連続の福津市環境リーダー養成講座無事終了 などなど。
- 平成19年度を締めくくるにふさわしい充実した月でした。

## 思いを形に

特定非営利活動法人

# NPOエコけん

連絡先 〒811-3121 古賀市筵内 1970-1 玄界環境組合古賀清掃工場 再生・展示棟

TEL/FAX 092-944-3012 MAIL ADDRESS eco\_ecoken@ybb.ne.jp HP ADDRESS <http://www10.ocn.ne.jp/~ecoken/>